



堀場製作所OB会

# 会報

通巻45号

発行日 平成30年11月30日

発行者 堀場製作所OB会

酒井 俊英

編集者 伊藤 哲

◆2018年第23期年次総会から

- ・講演「地球温暖化と今年の気象」
- ・年次総会概要
- ・会社近況報告
- ・懇親会

◆OB会メンバーの表彰報告

◆HOVC活動 ボランティア部会

- ・鴨川クリーンハイクに参加して
- ・鴨川納涼ボランティアの参加報告
- ・祇園祭ごみゼロ大作戦ボランティア

◆カルチャー教室報告

- ・パソコン教室

◆レジャー例会

- ・京都迎賓館見学
- ・太陽の塔見学

◆行事報告

- ・ブルーベリー摘み体験に参加して
- ・コットン(綿)&落花生集権体験
- ・夏の懇親会……………京都

◆クラブ活動報告

- ・山遊会
- ・カラオケクラブ
- ・グランドゴルフクラブ
- ・ゴルフクラブ
- ・ボウリングクラブ

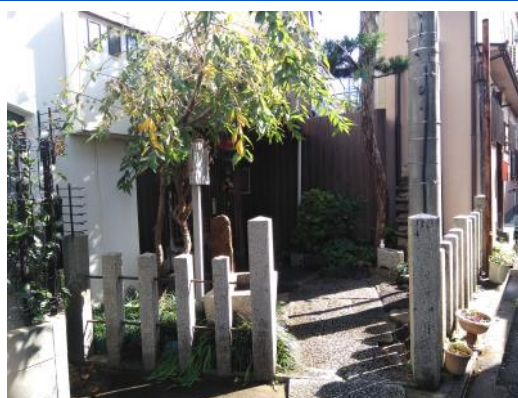
◆自由寄稿 二題

◆2018年上半期会社ニュース ピックアップ

◆OB会だより

- ・堀場OB会ホームページ紹介
- ・新入会員紹介
- ・年間行事計画について

◆編集後記



知られざる遺跡

明智光秀の首塚が京都東山三条白川筋にあります。京都亀岡市谷性寺(こくしょうじ)にも首塚が有るようですが、この写真の東山三条白

川筋のものが本物らしいと言うのが最近の定説です。2020年の大河ドラマは「麒麟がくる」で明智光秀が主役です。悪者のイメージが強い光秀ですが、福知山での領主としての評価は高く、子孫の明智憲三郎氏が調査の結果、近年の評価は見直されつつあるようです。  
(酒井 俊英 記)

## 第23期年次総会・懇親会から

### 第23期 年次総会概要

第23期 総会は10月15日(月)13時より講堂にて以下の次第で開催されました。

◎次第

■ 第1部 13:00~14:00

講演「地球温暖化と今年の気象」

大阪管区気象台防災部地球環境・海洋課  
地球温暖化情報官 楠田 雅紀 様



■ 第2部 14:10~14:50 総会

■ 第3部 15:00~15:45

講話「会社近況報告」代表取締役副会長兼  
グループCOO 齊藤 壽一 殿



■ 第4部 16:00~17:00 懇親会

代表取締役会長兼グループCEO 堀場厚 殿

◎総会の要約

1. 第22期 活動報告

■新入会員を増やす活動

★今年から60歳定年退職者説明会での改革

①退職者は全員参加を前提とする。

②説明会で、入会申込書を記入し、入会した方初年度の年会費はゼロにさせていただきます。

③結果として、8月24日には、17名中15名が入会されました。

④第22期中の入会者数は15名+6名計21名  
ご協力に感謝します(会員数212名)

2. 第23期 活動計画

■運営方針：キャリアを活かして社会貢献を強化(継続)

◆堀場グループ各社のOB会の実現に注力

■定例行事：

●懇親会・年2回4月20日・9月14日を予定

●レジャー例会・2~3回11月15日、  
6月21日を予定

●一泊研修旅行・・・2月8-9日を予定

●HORIBAファーム・ブルベリー摘み、  
綿花つみ等

●キャリア・ボランティア部会 (=HOVC)

◆生き方探求館への京モノレンジャー活動

◎「世界に一つの温度計」に次ぐ「新テーマ」への挑戦

■会則改正の件

◆堀場製作所OB会会則改正案

A. グループ会社のOB会発足に向けて

①グループ会社OB会 (HORIBA STEC) の  
結成サポート ※ 2018年1月発足済

②HTS：堀場製作所OB会に個人として参加を  
希望

※ 会社補助金の分担についての協議が必要

③HAT：来年早々に設立準備総会を予定。

④グループOB会間の交流、イベント共同開催等の規則追加等

B. 昨年、入会金をゼロにする事を提案し、承認頂いた。退職者説明会での初年度年会費免除について、事後承認となりますが会則に反映し、変更させていただきます。

C. 永年会費制度の検討

## 第23期年次総会・懇親会より続き

### ■クラブ活動

◆芸術分野のクラブの発足を！サポートします。どなたか、イニシアティブを発揮してください。

◆活動の活性化を図る為、補助金を増額

### ■HORIBAファームに積極的参加

◆年間予定を明示してもらおう。

◆ブルーベリー、綿花の採集活動等へ参加

◆OB会の開催日以外にも、個人での参加も可能に。

(HOCOM：西村さんに必ず事前に連絡する事)

### ■東京支部との交流の活性化

### ■一般会務

◆会員の増加に向けた努力する

☆女性会員の増加

◆各行事への会員の参加人数を増加

◆会報とホームページの積極的投稿

◆グループ各社OB会結成への支援

◆定例会社連絡会議の継続的開催

◆幹事の世代交代の準備

### ■幹事体制

◆会員数 平成30年10月1日現在 212名

◆代表幹事 酒井 俊英

◆副代表 船越 健

◆幹事 伊藤 哲（会計）、  
小川 柁幸、尾崎 克好（東京）、笠川 重美、  
沢本 昌順（副会計）、中村 十規人、  
三橋 泰夫、森山 晶成（アイウエオ順）

◆会計監査 湯浅 一郎、中井 眞啓（堀場製作所）



古希のお祝い贈呈



第23期年次総会・懇親会より



右：挨拶される堀場厚会長  
左：総会での酒井代表幹事



右：懇親会での酒井代表幹事  
左：挨拶される足立社長



懇親会での談笑①「景気はどうですか?」



懇親会での談笑②「悠々自適に面白おかしく過ごされていますか?」

## OB会メンバーの表彰報告

### 環境大臣表彰 辻川 毅さん

6月13日、環境省より平成30年度環境保全功労者等 環境大臣賞の表彰式が執り行われ、辻川毅さんが受賞されました。

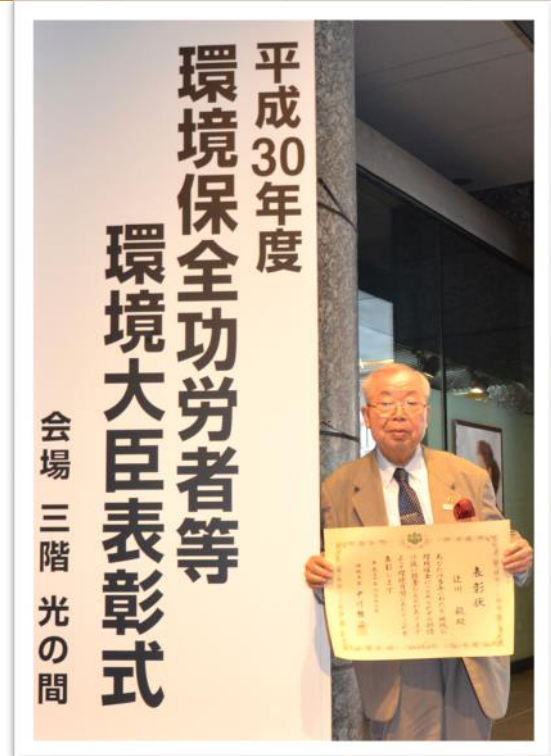
環境省では、毎年6月の環境月間にあわせて、環境保全、地域環境保全及び地域環境美化に関して、顕著な功績があった者（または団体）に対し、その功績をたたえるため、毎年度、環境大臣による表彰を行っています。また、環境対策に係る模範的取組表彰を併せて行います。今年度は、全国の63の団体と個人 53名81団体が表彰されます。

辻川さんは1960（S35）年にHORIBAに入社され、長年環境・プロセス分野において業務に携わり、日本環境技術協会でも常務理事として尽力されました。2009（H21）年にHORIBAをご退職後も引き続きJETAの常務委員や地元・白井市における様々な環境関連活動に従事されるなど、環境保全の推進のための多年にわたる顕著な功績に対して、このたび平成30年度環境保全功労者等 環境大臣賞において「地域環境保全功労者表彰」を受けられました。

辻川毅さんのコメント（ご受賞の喜びと、現役ホリバリアンへのメッセージ）

今回の受賞は私一人の力では成し得ないものであり、堀場製作所、日本環境技術協会、そして白井市の支援があってこそこのものと考えています。私は常々、「現状を把握し、相手の立場に立つ」ことを念頭において活動しています。相手の目線に立ってどういう情報を求めているのか把握し、いい事も悪い事も隠さず伝えて相手にきちんと選択してもらおう。そういう姿勢があってこそ、色々な方とお付き合いさせていただけているのだと思っています。

ホリバリアンの皆さんには是非、飽きずに根気強く取り組むこと、それから“知らない”と言って最初からフタを閉めてしまわないこと、を大事にして欲しいです。



【社内報取材メモ】

・白井市での活動のきっかけは、「環境カウンセラー」の資格を取得したことが一つ（主催団体から各市町村に有資格者の情報が展開された）。また、2003年頃に白井市でゴルフ会をつくった際、メンバーの一人だったスポーツクラブ会長を通じて町長と顔見知りになり、そこから「白井市環境フォーラム」を立ち上げた。発起人としてつい先日まで会長を務めていた。

### 京都市長表彰 森山 晶成さん

未来の京都まちづくり推進表彰



鴨川クリーンハイクに参加して①



真夏日の6月3日(日)に今年度2回目の鴨川を美しくする会主催で「鴨川定例クリーンハイク」に参加してきました。「世界に誇る鴨川を次の世代に」をスローガンで五条大橋から丸太町橋間の2.5km清掃(ごみ拾い)とハイキングを行ってきました。

堀場製作所OB会は中村(十)、中村(正)、笠川の3名が参加、森山さんは私達の指導で受付に来ていただきました。

清掃活動の注意説明があり、ゴミ袋、軍手、

火箸が支給されて、私達OB会は鴨川東岸(川端通り)の歩道と河川敷を上流方向に向けて清掃を始めました。先頭集団の後でもゴミがあって、垣根の中などには缶やペットボトルなどのゴミが多くありました。また、大きな交差点付近でもゴミがあり信号待ちの時間にも拾いました。今年は、大変に暑く大変に疲れてしまいましたが、沿道に咲く小さな花と並木の木陰に吹く風に癒されて最終丸太町橋に到着。記念品とジュースをいただき疲れを吹き飛ばし帰宅しました。(笠川 重美 記)



鴨川クリーンハイクに参加して②

平成30年度 第4回「鴨川定例クリーンハイク」に参加しました。

11月4日(日)に鴨川を美しくする会主催の「鴨川定例クリーンハイク」に参加させていただきました。朝からの小雨もあがり、

午前10時の開会挨拶に引き続き各種団体・個人約260名がスタート。紅葉が始まりだした植物園の木々や、鴨川を泳いでいる大きな鯉達を眺めながら、アクシデントもなく楽しくゴミ拾いをしました。中心街より北に位置しているエリアで普段から周辺住民の方や市の方が清



掃されているのでゴミは少なく、京都らしい美観がよく保たれていました。

(沢本 昌順 記)

## 鴨川納涼ボランティア

堀場OB会のボランティア活動として鴨川納涼2018に8月4日（土）には森山晶成と石黒英憲、8月5日（日）には中村正博と酒井俊英が参加しました。



## 祇園祭ごみゼロ大作戦ボランティア活動

7月15日OB会のメンバーは3つのステーションに分かれて祇園祭ごみゼロ大作戦ボランティアに参加しました。



## カルチャー教室報告

### パソコン教室



毎月第一金曜日に、OB会室で三橋さんの解説により、パソコン教室を開催しています。

今更聞けないことなど、個別質問に分かりやすく説明して頂けます。

## レジャー例会

### 京都迎賓館見学

2018年6月22日（金）にレジャー例会で京都迎賓館へ行きました。京都迎賓館は、ホームページには「日本の伝統技能の粋を集めた最高のおもてなしの場」と記されています。その言葉どおり、日本の伝統的な住居である、入母屋造り数寄屋造りでつくられ、調度品は西陣織や蒔絵、漆など日本にまれな工芸職人の匠の技の調度品がおもてなしの心と



もに、職人の技を生かした数々が飾られていました。また中庭にも、ここにしかないといった品物が多数飾られており、日本の技術の粋を集めた展示で、最高のおもてなしにふさわしい場でした。

昼食は京都つゆしゃぶChiririで、しゃぶしゃぶ料理を味わいました。参加された方は皆さん元気いっぱい、昔ばなしをなつかしく語っておられました。皆さん満足のいくレジャー例会でした。  
（三橋 泰夫 記）

### 太陽の塔見学 2018年9月28日（金）

太陽の塔は、1970年の大阪万博の時にテーマ館の一つとして建造されたものです。今年、48年ぶりにリニューアルオープンして、一般公開されました。

当日の行程ですが、京都駅八条口に19名集合し、FUNバスで行きました。現地で2人と合流し参加者は21名でした。万博中央駐車場に到着し、自然文化園に入場し、今回の目的地である太陽の塔に入場することとなりました。太陽の塔は、万博当時は大屋根で囲われていましたが、今は単独でそびえており、かなりの存在感がありました。

太陽の塔に着き、内部に入場しました。中へ入ると、当時を思い出し、生命の樹、生き物の進化の展示物があり、万博当時のままのものや、新しく作り直したものもありました。ああこんなのがあった、という感じでした。



あっという間に見学が終わり、私のグループは、民族博物館を見学しました。集合時間となりFUNバスに戻り、源気温泉おゆばへ向かい、食事をとりました。御膳料理をおいしくいただきました。帰りは京都駅で解散となり、万博当時のことを懐かしく思い、皆さん満足のいくレジャー例会でした。多数の参加された方、ありがとうございました。

（三橋 泰夫 記）



## 行事報告

### ブルーベリー摘み体験に参加して

ブルーベリーファームは、ブルーベリーフィールズ紀伊国屋の協力のもと、堀場と共同運営している土地です。安曇川駅から乗り合いバスで20分程度のところにあります。2016年から堀場OB会も参加し、今年で3回目となるブルーベリー摘み取り体験を実施しました。今年の計画は、HOCOMと相談した結果、7月31日、8月1日となりました。昨年より3週間程度早い日程です。



私は7月31日に電車で参加しました。

京都駅0948の新快速に乗り、安曇川で下車、そ

こからは乗合バスでソラノネ食堂へ行きました。この日は良い天気で、京都では38度の日が連続している最中です。ニュースでは熱中症が連日報道されていました。農園に入り、ブルーベリー摘みを行いました。実も熟しており、ザックザックと取れる感じでした。ブルーベリーの実を、一人1kg提供、500gお持ち帰り、という条件で摘み取りを行いました。1時間程度、摘み取りを行いました。比良山系の雄大な自然の中、ブルーベリー収穫の喜びと、食事を楽しんだ一日でした。

(三橋 泰夫 記)

### コットン&落花生の収穫体験

台風24号の接近で朝から雨模様の9月30日、HOCOM主催の高島市安曇川泰山寺にあるホリバブルーベリーファームで落花生の収穫を体験してきました。運動会の季節でもあり、当日雨模様の天候で参加者は40数名とやや少なめ、HOR OB会員の参加は三橋、沢本、森山、野口、森井でした。HORファームでの落花生栽培は初めての試みとのことで、その収穫体験は本などで見た知識しかなく土の下がどんな様子なのか興味がありました。

○ 落花生とは

マメ科の一年草。茎は横にはい、葉は二対の小葉からなる複葉で、互生する。夏から秋、葉の付け根に黄色い蝶形の花をつけ、花後に子房の柄が伸びて地中に入り、実を結ぶ。子房が肥大して網状の凹凸のある莢(さや)となり、中にふつう2個の種子ができる種子は栄養価が高く、食用、また油をとる。南アメリカの原産。ピーナッツ。南京豆。唐人豆(とうじんまめ)。後引き豆。

～デジタル大辞林より～

○ 落花生とピーナッツの違いは

落花生は植物の状態と、実の殻付きの状態までを指す。ピーナッツは殻が剥かれて食べられる状態を指す。(ただし、和菓子に



使われている場合は殻が剥かれていても落花生)ということで実際掘り上げてみると、蚕の繭が土の中からたくさん現れたという感じで泥まみれになりながらも収集籠3箱の収穫がありました。これを水洗いしてソラノネのお馴染みの薪かまどでゆがく事約20分、ほかほかの茹でたて落花生の出来上がり。昼食後のデザートとしてつつい手が出てしまい(後引き豆とはこのこと)、ピーナッツとは一味違うとれたての茹で落花生を皆で味わいました。その後、棉の実摘み取りや、からし菜の種採取では参加のお子さんも「踏み踏み作戦」で大活躍、沢山の種が集まりました。この後はオリジナルマスタードに変身するとのことでした。(森井 邦彦記)

## 夏の懇親会開催報告

夏の懇親会が「がんこ 高瀬川二条苑」で9月15日夕刻より40名の参加で開催されました。懇親会は小川さんの司会で始まり、酒井代表幹事挨拶、内山さんの乾杯の発声で宴会となりました。参加された方の中から、近況を披露していただき、イシさんに締めていただきました。(笠川 重美 記)



## クラブ報告

### 山遊会



平成30年6月9日  
曇のち晴

山行先 鷲峰山  
(空鉢の峰  
685m)・釈迦岳  
(681.2m)

京阪電車宇治  
駅前午前8時10分  
集合、京都京阪  
バス8時16分発宇

治田原工業団地行きに乗り、8時55分工業団地口で下車しそのまま茶宗明神まで歩く。ここから湯屋谷コースの登山道となり9時30分出発。昨日の雨でしっとり濡れた落ち葉を踏みしめ尾根道を登る。10時55分舗装された林道に出た。道を左にとり電波塔の裏を回り込み、11時10分

釈迦岳に到着。1等三角点(本点)を前に本日最初の記念写真を撮る。元の道に戻り、登ってきた湯屋谷の道をやり過ごし、しばらくして左の山道に入る。11時45分重要文化財の多宝塔の横を通って空鉢の峰山頂に。重要文化財の宝篋印塔を背景に2枚目の集合写真の後、風もなく爽やかな太陽のもとで昼食休憩とする。12時25分下山開始。鷲峰山金胎寺は白鳳4(675)年役小役が創建、聖武天皇が平城京の鬼門守護のため勅願寺としたとある。行場めぐりもあるが今回はパス。山門前から原山バス停までの東海自然道に行く予定であったが、結果的に鷲峰山林道の舗装道路を通り、犬打峠で府道62号線を南下。別所集落から和束川を渡り、14時40分奈良交通和束河原バス停にたどり着いた。JR加茂駅から大和路快速王子行き16時11分に乗り、木津駅でみやこ路快速京都市行き16時31分発に乗り換え帰宅した。(下川 博司 記)

## カラオケクラブ

23期初のカラオケクラブ10月度例会を10月27日にいつもの祇園【紬】にて開催致しました。当日は、南座新開場を祝い歌舞伎役者による「お練り」が四条通りであり、人にもまれながら見物していました。一方、カラオケは、参加者が6名でしたが、時間たっぷり、食べ物（鯖寿司、付き出し、くだもの）たっぷり、スペースゆったりで歌いまくりの3時間で満足度120%の例会でした。



演歌歌手なみの歌唱力の土肥さん。演歌、特に博多もの18番の森山さん、御三家もの得意の石黒さん、高橋真利子や、テレサテン熱唱の分部（浮村）さん、サザン通の大川さん、お騒がせな沢田研二の歌でスタートし、最後クラブのテーマソング「青春時代」を全員立ち上がり合唱で終会となりました。

8月例会は、島原の太夫を特別ゲストに迎え、参加者も多く大いに盛り上がりました。次回12月例会は、22日（土）4時から紬にて開催致します。皆様の参加お待ちしております。

## グランドゴルフクラブ



活動内容・回数・・・予定5回

実施年4回（平成30年2月）  
（平成30年4月）  
（平成30年7月）  
（平成30年9月）

活動場所

宮ノ森公園グランド（堀場製作所南側）  
連絡先 森山 晶成

## ゴルフクラブ 京都

平成30年11月15日（木）第9回堀場製作所OB会OBGCコンペが、内山さんにお世話になり、クラウンヒルズ京都ゴルフ倶楽部にて行われました。2か月前に案内を出したのですが、最終参加申込み人数は10名になりました。

先ずは全員揃った写真を撮ってから、柳田幹事からルール説明の後、9時4分スタートとなりました。天気はゴルフ日和で、朝は少し寒さを感じましたが、昼前には、気温も上がり、快適な条件になりました。参加者はトラブルもなく楽しく、ホールアウトできました。

今回優勝者は、またも柳田（NET 75.6）でした、準優勝：実力のある宇野さんとなり、恒例の次回幹事は、このお二人となりました。

今回も、参加者の企業オーナーの方々（3社）のご協力を頂き、・ステージ賞4位（毛利さん）・ゴビ賞6位（小菅さん）・内山賞（DR賞と10位）が設けられました。その上、参加者全員に参加賞が出る豪華コンペになりました。

次回、第10回の開催日は、（新年号）年5月の辺りで、早めに開催の企画と、連絡をするということになりました。次回も多くのOBの方々の



参加をお願い致します。

順位：①柳田 祥男 ②宇野久仁男 ③内山正克  
④永井 博 ⑤小菅博之 ⑥毛利隆文 ⑦三好則夫  
⑧佐々木一訓 ⑨酒井俊英 ⑩水野和茂  
（敬称略）（柳田 祥男 記）

## ボウリングクラブ



### 堀場ボウリングクラブ例会成績

スポーツの秋です。

ボウリングで体を動かしませんか。

新しい参加者をお待ちしています。

専属コーチも居ますので、気楽にお越しください。

さて、10月13日の試合結果です。

今月は通常の投げやすいレーンコンディションで、私毛利が180点台でスコアをまとめて久しぶりの優勝でした。

もう少しストライクを続けて600点は出したいと

ころですが、古稀を迎え、力の衰えかコントロールが悪くなりました。

左投げの永田真寿夫さんも大きく曲がるボールで左端のセブンピンが取れず苦労して、BB賞です。

（毛利 隆文 記）



皇居でのボランティア活動 笠川重美

私は、65歳での退職を機会に皇居の勤労奉仕に参加してきました。今年は平成最後の年で多くの団体の希望が有ると思われたため雨が心配される梅雨時期を選び6月11日～14日の4日間の勤労奉仕をさせていただきました。(ただ雨で6月11日は中止でした)

勤労奉仕は、参加団体ごとに皇居内を4つに区分してのそれぞれ担当区域の雑草取りと落ち葉拾いの清掃作業が主です。庭園の広大な清掃ですが、芝生とか庭木は専門の業者の方が担当されますので、私達は歩道に面した一部になります。それでも広いです。勤労奉仕員は、清掃指導いただく方から一般の方が入れない場所などを詳細に案内をしていくことができます。皇室アルバムなどでTV放映された場所を自分の目で見て、自分の足で歩く事ができて大変にうれしかったです。ただ、カメラ好きの私ですが、全面的に撮影禁止でしたので、この目に焼き付けてきました。

皇居では、天皇 皇后両殿下から御挨拶をいただき、また赤坂御用地では、皇太子さまから御挨拶をいただきました。大変に感激しました。勤労奉仕は16時までに終了しますので東京見物もしてきました。靖国神社参拝、ナイルレストラン

ンでカレーライス、新宿末広亭、大江戸温泉などに行き、東京の夜も満喫してきました。宿泊は皇居の近くのホテルニューオータニ東京で庭が最高



でした。

今回の参加は大変に感動の連続でした。また、機会があれば是非参加したいと思っています。



## 京都の文化財を訪ねる 伊藤 哲

京の旅「文化財公開一大雲院 祇園閣、旧邸御室、輪違屋」を訪ねる

・大雲院祇園閣 元、寺町通りにあった大雲院が昭和時代に円山公園近くに移転され、「一年中鉦を見られるようにという」思いから鉦を真似た祇園閣が建てられた。元大倉財閥創始者の大倉喜八郎氏の別邸の一部だった。大雲院は織田信長・信忠父子を弔うお寺として建てられている。36mの祇園閣から360度の展望が楽しめる。通常は非公開。



・旧邸御室 御室仁和寺の近くに位置する。双ヶ岡を斜景に京都の材木商が建てた。茶室など贅を極める。庭には桜は植えられていない。商売人は散る桜ではなく、常緑樹を好んだようである。網代の天井、洋間の天井画など昭和初期の高貴な郊外邸宅建築。昭和44年、当時、住居として所有していた大手酒造会社役員・四代目阿部喜兵衛氏より、現オーナーの父である株式会社山三製材所社長の山本三夫氏が購入した。四代目阿部喜兵衛の祖父にあたる二代目阿部喜兵衛は、朝ドラの「マッサン」のモデルとなった竹鶴政孝氏をスコットランドへ送り出したことで知られているそうです。

・輪違屋 京都市下京区島原にある元禄年間の創業以来300年以上続く太夫や芸妓を抱える「置屋」である。元は東本願寺北側にあったものを現在の位置に移転した際の騒動が丁度島原の乱があった時と重なり、「島原」と呼ばれるようになった。新選組の近藤勇や木戸孝允の書などがある。襖には、唐傘の模様がそのまま張り付けてある。模様には「高」の字があるのは高橋からきている。スポンサーが高島屋とかつてに思い込み高島屋の高と勘違いしていた。4月の鷹峯源光庵での吉野太夫の花魁道中はここから出向いている。太夫は音曲、茶道、生け花、短歌、俳諧などの教養を身につけておりおもてなし上手というところか。輪違屋は現在も営業している。



## 2018年上半期会社ニュースピックアップ

◆5月18日、STEC 阿蘇工場に於て第5期建設工事の竣工記念式典が行われました。  
今回の拡張でマスフローコントローラ（MFC）の生産能力が2倍となります。新緑に彩られた阿蘇工場にて、蒲島郁夫熊本県知事、日置和彦西原村村長をはじめ、お客様、協力会社の皆様など、総勢約160名参加のもと、盛大に竣工記念式典を開催しました。阿蘇工場はMFCの主力工場として1988年に京都本社地区以外で初めて開設されました。2016年4月の熊本地震被災後、阿蘇工場のホリバリアンの尽力により驚異的な速さで復旧し、被災からわずか2か月後には過去最高の生産量を達成しました。今回の竣工により、MFCの生産力は従来の約2倍、年産18万台となる見込みです。



◆HOR 大阪セールスオフィス（OSO）が開設されてから今年で30周年を迎えたことを祝い、5月8日ホテルメルパルク大阪にてOSO開設30周年記念式典が開催されました。（写真上）

記念式典には、ホリさん、サイトさん、アダチさん、そして初代 所長の土肥さんをはじめ歴代所長がお祝いに駆けつけて、総勢57名のホリバリアンが出席しました。オープニングでは尺八師範の腕前を持つ上田佳以さんが美しい尺八演奏を披露。その後、ホリさんからOSOメンバーへ激励の言葉が贈られました。

◆韓国安養（アニョン）に建設していたホリバ・コリア社（HKL／韓国）の新社屋が完成し、6月25日より本格稼働しました。（写真右）

HKLはこれまで韓国内に4つの拠点がありましたが、その内の3拠点（HKL本社工場、ソウル支店、スウォン事務所）の計130名のホリバリアンが新社屋に拠点を移し、営業、サービス、管理、生産、物流の機能を集約しました。



## OB会だより

### － 堀場OB会ホームページ紹介 －

堀場OB会のホームページは総会、幹事会、キャリア活動、クラブ活動をはじめ各種の行事案内、活動報告を掲載しています。より魅力あるホームページにするために会員からのご意見、ご提案をお寄せ下さい。

◆ホームページアドレス

<http://horiba-ob.com>

◆堀場OB会メールアドレス

[horiba.ob@gmail.com](mailto:horiba.ob@gmail.com)



### － 新入会員紹介（敬称略）－

第22期新入会された会員を紹介します。

石田 耕三、鈴木 修、半田 慶一、小島 淳二、武田 賢二、河合 彰、森 健、  
駒田世志人、岡本 昭一、寺門 知二、青木 磯男、石本 秀一、向原 和秀、谷口 実、  
南 孝明、石田 誠一、林 万雅、足利 一彦、飯沼 信夫、小比加 昌己

### － 古希になられた方々（敬称略）－

巽 利夫、水野 和茂、毛利 隆文、中村 十規人、橋本 孝司、石黒 英憲、小山 忠夫、  
三笠 元、島田 剛志、岡田 知二、渡辺 正資、河合 治男、大久保 義一、永井 博、  
佐藤 治、酒井 寛

### － 訃報－

萩原 孝一様、島田 剛志様がご逝去されています。謹んでお悔やみ申し上げます。

### － 年間行事計画について－

年間OB会行事についてはホームページに「年間行事予定表」を公開していますが、会員の皆様に参加いただく行事を紹介します。

- 鴨川を美しくする会
  - ・ 鴨川クリーンハイク（年間5～6回）
  - ・ 鴨川茶店（4月予定）
  - ・ 鴨川納涼（8月予定）
- 桂川クリーンハイク（3月予定）
- 工房学習支援（年間：7～8回の予定）
- 京都マラソン整理ボランティア（2月）
- 祇園祭ボランティア（7月予定）
- 研修旅行（2月予定）東京支部（5月）
- 春の懇親会（4月予定）
- 夏の懇親会（9月予定）
- 東京支部幹部懇談会（9月予定）
- レジャー例会（4月、6月予定）

開催日が決定した行事についてはホームページまたはメールにて紹介させていただきますので参加いただくようお願い致します。

## 編集後記

人生100年という超高齢社会に日本ははいつています。平均寿命と健康寿命は、約10年ほどの違いがあると統計は示しています。百寿になると今までにない「多幸感」を感じられるともテレビで放送されていました。マズローの欲求五

段階説も晩年には、「社会的な貢献など」六段階目もあると追加されています。さて、平成も来年4月で終わりの節目となります。どんな新しい年を迎えますか。今号からカラーとなりました。情報をお待ちしています。（編集者代表）